



くす ちゅう がっ こう  
楠 中 学 校 だ よ り

R8.6.24

壮行会特別号

こころ さいこう さいご なつ  
心をひとつに、最高で、最後の夏へ。  
さんしち くよせん そうこうかいとくしゅう  
～三泗地区予選 壮行会特集～

いよいよ、この夏の大会（三泗地区予選）が幕を開けます。今、選手の皆さんの胸の中には、どんな思いが去来しているのでしょうか。「絶対に勝つ」という強い決意、心地よい緊張感、あるいは「この仲間との部活を終わらせたくない」という愛おしさかもしれません。

特に、今年の夏は、私たちにとって特別な意味を持っています。部活動の地域展開が進む中、「楠中学校」の名前を胸に刻み、このユニフォームを着て中体連の大会に挑むのは、皆さんの代が「最後」となります。これまで諸先輩方が築き上げてきた歴史と伝統、そして何より、皆さんがこの仲間と汗を流し、涙を流してきたすべての時間が、この最後の大会に集約されています。

チームとして、個人として、最高を出すために校長先生は、1年生の自然教室の事前指導で「チームになるためには、まず何をそろえるか」という話をしました。靴箱のスリッパ、挨拶の声、あるいは心の歩調。ピンチの時こそ、隣の仲間の目を見てください。「心をそろえる、視線をそろえる、目的をそろえる」。全員の息がそろった時、チームは1本の太い矢となり、信じられないほどの爆発力を生み出します。

そして、個人として最高のパフォーマンスを出すために、昨年の「ピンクのゴリラ」の話を思い出してください。「相手は強い」「自分は緊張に弱い」「もうダメかもしれない」そんな『思い込み』に、自分の可能性を縛られてはいませんか？緊張は、皆さんがこれまで本気で努力してきた証拠です。それを「敵」だと思い込むのをやめましょう。「大丈夫、やれる」と自分を信じ、固定観念を吹き飛ばして、目前の1球、目前の1秒に、自分のすべてをぶつけてください。

《軟式野球》	27日(土) 8:00～	北条球場	VS 笹川中	《水泳》	11日(土)	市温水プール
《バレーボール》	4日(土) 8:30～	楠中体育館	VS 川越中			
《ソフトテニス》	4日(土)	四日市ドーム【男子】	9:00～	VS 西笹川中【女子】	9:30～	VS 西笹川中
《卓球》	11日(土)	相好アリーナメイン【男子】	9:10～	VS 常磐中【女子】	8:45～	VS 桜中
《陸上》	通信陸上6月20日、27日、28日	伊勢	【中体連】	9月12日(土)、13日(日)		中央緑地
《バドミントン(鈴鹿地区)》	11日(土)～	AGF鈴鹿体育館	《新体操》	26日(日)		相好アリーナメイン
《吹奏楽》	三重県吹奏楽コンクール	25日(土)				三重県総合文化センター

こうちょう おくることば わたし こうちょう で あったいせつ せんしゅ  
校長からみんなへ贈る言葉「私はできる」。ここで、校長がこれまで出会った大切な選手たち  
に、いつもお守りとして送ってきた詩を紹介しします。今の皆さんに、一番伝えたい言葉です。

## わたし 「私はできる」

もし、あなたが負けると考えるならあなたは負ける。

もし、あなたがもうダメだと考えるならあなたはダメになる。

もし、あなたが勝ちたいと思う心の片隅で、無理だと考える  
ならあなたは絶対に勝てない。

もし、あなたが失敗すると考えるならあなたは失敗する。

世の中を見てみろ、最後まで成功を願った人だけが成功  
しているのではないか。

全ては「人の心」が決めるのだ。

もし、あなたが勝てる则认为ならあなたは勝つ。

向上したい自信を持ちたいと、もしあなたが願うならあなたは  
その通りの人になる。

強い人が勝つとも限らない。

すばしい人が勝つとも限らない。

私はできる、そう考えている人が結局は勝つのだ

全ては「人の心」が決める。

詩にある通り、強い人やすばしい人が必ず勝つとは限りません。

「私はできる」と、最後まで自分と仲間を信じ抜いた人が、結局は勝つのです。

勝負の神様がどちらに転ぶかは分かりません。しかし、「やりきった」と胸を張って言える最高  
のパフォーマンスは、自分たちの「心」で、今、この瞬間から作り出すことができます。

様々な思いを抱えながら向かう、楠中としての最後の舞台。学校の歴史に、そして皆さんの人生  
に、深く、美しく刻まれる「最高の夏」にしてください。代表としての誇りを胸に、最高の笑顔  
と最高のプレーを見せてきてくれることを、全校生徒、そして先生方全員で、心から応援していま  
す。輝け、楠中学校！いってらっしゃい！